

1. 豊橋市における第6次総合計画と地方版総合戦略の現状

○総合計画と地方版総合戦略は、含まれる政策の範囲が必ずしも一致するものではないが、首都圏への一極集中の流れが止められない現状では、本市においても人口減少問題・地方創生に関連する施策が次期総合計画の策定にあたり、より重要度を増し、**両者の一体的運用による相乗的な効果促進**が求められる。

しかしながら、本市における両者の計画年度は1年のずれがあり、こういった現状により総合計画と地方版総合戦略の一体的な運用が行えていない。

【現行】



2. 総合計画と地方版総合戦略の一体的運用に関する国の見解

○両者の一体的運用に関する国の見解は以下のとおり。

○・・・総合計画等を見直す際に、見直し後の総合計画等において人口減少克服・地方創生という目的が明確であり、数値目標や重要業績評価指標（KPI）が設定されるなど、地方版総合戦略としての内容を備えているような場合には、総合計画等と総合戦略を一つのものとして策定することは可能であると考えられます。「地方版総合戦略策定のための手引き」抜粋

地方版総合戦略の計画期間の延長に関する国の見解

2019/3/27

○・・・地方創生の取組の基本的な計画である地方版総合戦略に切れ目が生じないのであれば、各地方公共団体の実情に応じた計画期間を設定することも、やむを得ないものと考えています。「地方版総合戦略等の進捗状況等に関するQ & A」抜粋

地方版総合戦略の計画延長による 第6次豊橋市総合計画と豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的運用

3. 『第6次豊橋市総合計画』と『豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略』の改訂スケジュール(案)

		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期
総合戦略改訂版	庁内	改訂方針		目標値設定		総合戦略は1年間の期間延長 総合戦略改訂版は第6次総合計画 (戦略計画)と一体化		総合戦略改訂版
	議会	随時						
	市民			創生本部				
	協議会	方針説明		目標値設定		改訂版素案 改訂版案		
第6次総合計画	庁内	策定方針		骨子案		素案 原案		第6次総合計画
	議会	随時						
	市民	5次総括		WS・外部委員会など		パブコメ		

4. 一体的運用の効果

○基礎自治体も経営感覚を持ち、選択と集中が求められる中、EBPM（証拠に基づく政策立案）が必要とされている。数値目標やKPIの設定が必要となる総合戦略を総合計画における戦略計画と一体化することによって、これまで以上に効果的な進捗管理を行うことが可能となり、より実効性を持った計画とすることができると考えられる。